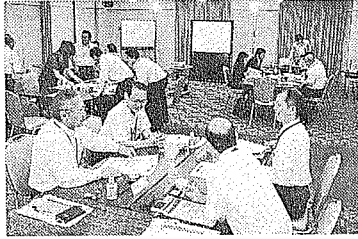


(3) 2011年(平成23年)7月18日(月曜日)

両輪会 初のグループ討議 課題を共有し意見交換



NPO法人大阪ヘルスケアネットワーク普及推進機構(OCHIS)が主宰する安全と健康を推進する協議会(両輪会)の第9回両輪会が7日、大阪市内のホテルで開催された(写真)。今回のテーマは、「リスク回避とせめて押さえない、企業における健康管理」で副題は「健康起因が及ぼす事故への影響を踏まえ

て」とし、トラックなど運輸業界の問題点を再確認した。

今回はOCHISの作本貞子理事、黒田悦子保健師による情報提供と参加企業による事例提起のほかに、初の試みとして参加企業のグループによるグループ討議で意見交換した。

情報提供では、労働安全衛生法に基づいた定期健康診断の実施とその事後フォローが重要として、特に点呼時に乗務員の健康状態を確認することや薬の服用による副作用が運転に及ぼす影響など幅広い意見交換となった。企業の事例提起では、健康診断は100%達成しても、事後のフォ

ローが徹底できない点が披歴された。

初めての試みとなったグループ討議では、4、5人のグループに分かれて自社の事故防止や健康管理の取り組みや問題点などを活発に討議。約40分でグループの話題をまとめ、それぞれ全体に発表して話題と課題を共有した。